

里山学連続講座

講演1 「奈良の森林の現状とこれからの対応」

藤平拓志・高雄亘（奈良県農林部）

緑豊かな奈良県の森林・林業の特徴、歴史的背景、現状を知り
これからを考えます。

講演2 「こんなに違う！ 日本と世界の森林資源の今」

松本光朗（近畿大学農学部）

森林が荒廃していると言われますが、その実態は日本と世界では
全く異なります。日本と世界の森林資源を比較して課題を考えます。

会場で吉野材の展示、里山関連団体の紹介提示等を行います。

開催日：2018年11月25日（日）

場所：近畿大学農学部（〒631-8505 奈良市中町3327-204）
203教室

時間：午後1時～4時（午後12時30分より開場）
参加費無料 事前申し込み不要

関連行事：里山観察会『秋の彩りを見に行こう！』

近大里山インストラクター

午前10時～12時（午前9時50分 新教室棟ロビー集合）

野外（山道）を歩ける服装、飲物等は各自用意してきて下さい。
天候により、中止、内容変更もあります。予めご了承ください。



次回講座は1月13日（日）を予定しています。
詳細はホームページに掲載します。

近畿大学農学部 里山専門委員会
(代表者連絡先) 0742-43-6327
matsumoto@nara.kindai.ac.jp